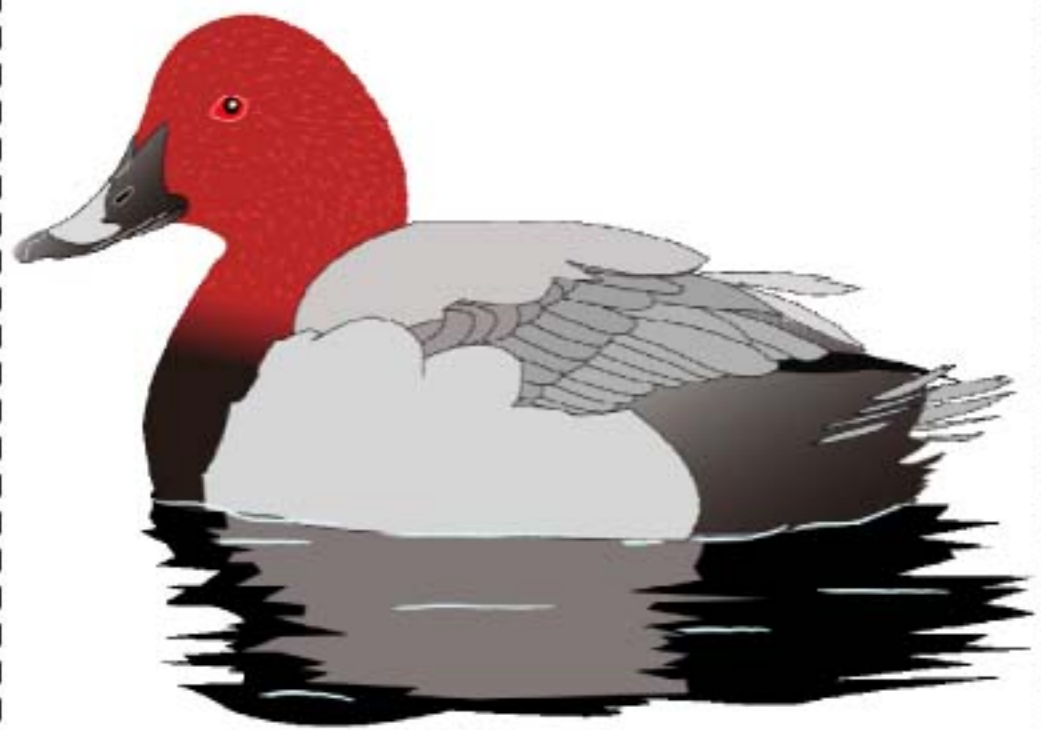


水鳥公園だより

2009年 11月号(第158号)

11月のみどころ ～ホシハジロ～



(全長:45cm)

晩秋の水鳥公園に飛来する水鳥の中で、キンクロハジロと並んで最も数が多い鳥で、最大で約4000羽の大群が見られます。オスは、頭が赤茶色で胸が黒く、胴体が灰色をしていて、よく目立ちます。ホシハジロをはじめとするカモたち約1万羽の大群が、水鳥公園の池を埋め尽くす光景は見事です。

今月のNEWS

コハクチョウ初飛来日当てクイズ 2009 結果発表!

今年は10月10日にコハクチョウがやって来ました。昨年よりも4日早く、開園以降、最も早い初飛来という番狂わせの結果でした。

今年の応募者数は377名で、正解者は17名でした。その中から厳正な抽選の結果、コハクチョウマグネットの当選者5名は次の通りです(敬称略)。

- ・岡田明子(南部町)・佐藤豊子(米子市)・上妻俊介(鹿児島県)
- ・岸信平(広島県)・神野康子(横浜市)

その他、見事正解された皆様には、コハクチョウの初飛来日記念カンパッチをプレゼントします。正解者の皆さま、おめでとうございます!



園内でコガタノゲンゴロウを発見!

9月27日(日)に、園内のメダカ池でメダカ捕りをしていた幼稚園児が、コガタノゲンゴロウを発見しました。環境省の絶滅危惧種として野生下では最高ランクの絶滅危惧Ⅰ類に指定され、県条例でも捕獲や飼育を規制して、厳重に保護している希少昆虫です。

発見場所のメダカ池は、長年にわたりたくさんのボランティアが手作業で掘りつづけてきた池です。一見、ただの大きな水溜りのようですが、本州では絶滅寸前の希少な生物が、よりどころとして飛来してくれたのです。

生き物を大量に人工繁殖して野へ放ったり、他地域からたくさん集めてきて放逐したりすることは自然保護ではありません。生き物が住める環境を残し、あるいは復元した上で、生き物たちが自力で集まってくるように働きかけてやるのが大事なのです。

このコガタノゲンゴロウは、報道発表をした後、県条例に従ってメダカ池に戻しました。

皆さん!鳥取県内でコガタノゲンゴロウを見つけても、持ち帰ったらだめですよ～。

鳥取県希少野生動植物についてはこちら! ↓

<http://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=38301>



「水鳥公園ブログ」より

2009年10月4日の記事「ゴズ釣り&子どもたちと語る会」

今日は、毎月活動している子どもラムサークルクラブに加えて、宍道湖からKODOMOラムサークル探偵団の皆様も一緒に活動しました。

午前中は、これからが旬のゴズ釣り。マハゼ、チチブ、シモフリシマハゼが釣れたほか、アカエイやスズキ、ミズクラゲが泳いでいる様子が観察できました。(画像)

お昼は、午前中に釣ったハゼの天ぷらや唐揚げに加え、レンコダイやスズキの塩釜焼き、シジミ汁を味わいました。宍道湖・中海の美味しい恵みに、参加者一同感謝したひとときでした。(画像)

午後からは、未来の宍道湖・中海のガイドプランを子ども達に語っていただきました。都会の子達に自慢できる宍道湖・中海の魅力を再発見しました。



Check it out YO!! → <http://nakaumi.blogspot.com/>

2009年9月14日～2009年10月11日に見つかった野鳥

カイツブリ、カンムリカイツブリ、カワ、ゴイサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アサギ、マカン、コブハクチョウ、コハクチョウ、オシドリ、マガモ、加ガモ、コガモ、トモエガモ、ヨガモ、ヒドリガモ、オガガモ、シマアジ、ハシロガモ、オシロ、キンクロハジロ、スズガモ、ミドリ、トビ、オカ、チュウヒ、ハヤブサ、セウ、ヒクイテ、ハシ、オハシ、ダイゼン、トウネン、ヒバリシギ、ハマシギ、ツルシギ、コアオアシ、アオアシ、クサシギ、イツシギ、オグロシギ、タシギ、セイウカシギ、セウバト、カセミ、ヒバリ、ツバメ、ハシロ、セウ、ヒドリ、モズ、ヒタキ、シマセンニュウ、ヨシキリ、セウ、オシロ、スズメ、ハシロ、カラス、ハシロ

計61種類 ※太字の鳥は、注目の鳥や珍しい鳥、()の鳥は外来種です。



11月のイベント

11月3日(火・祝) 16:00～19:30 コハクチョウとギターの夕べ

- 内容：フォークソングやギターの生演奏をBGMに、満月に照らされる水鳥たちを観察します。
- 対象：どなたでも参加できます。申込み不要。
- 参加費：入館料300円
- 会場：水鳥公園ネイチャーセンター 観察ホール



11月14日(土) 16:30～17:30 自然観察会「落雁を観よう！」

- 内容：中海の向こうから美しい編隊を組んで舞い下りてくるマガンの群れを観察します。
- 対象：どなたでも参加できます。申込み不要。
- 参加費：入館料が必要です。
- 持ち物：もっている方は双眼鏡。温かい服装でご参加下さい。
- 集合：水鳥公園ネイチャーセンター



11月15日(日)と23日(月・祝) 10:00～15:00 手作り自然教室「鳥の羽根のフロッキーを作ろう！」

- 内容：木彫りで本物そっくりな鳥の羽根を作って、おしゃれなフロッキーを作ります。
- 対象：小学生以上先着20名・要申込み
- 持ち物：お弁当、鉛筆。もっている方は彫刻刀と小刀。
- 参加費：参加費：300円(入館料込み)
- 会場：水鳥公園ネイチャーセンター 会議室



11月29日(日) 10:00～12:00 第二回子ども自由研究発表会

- 内容：小学生が夏休みに取り組んだ、自然科学に関する自由研究の発表会です。
- 対象：どなたでも出席できます。
- 参加費：入館料300円
- 会場：水鳥公園ネイチャーセンター 視聴覚室



●所在地 〒683-0855 鳥取県米子市鹿名新田665 ●TEL: 0859-24-6139 ●FAX: 0859-24-6140

●ホームページ <http://www.yonagomizudarkouen.or.jp/> →ブログも公開中、是非みてね!

●開園時間：11月～3月 8:30～17:30 (土・日・祝日は、7:00から開園)
4月～10月 9:00～17:30

●入館料：高校生以上70歳未満：300円
中学生以下・70歳以上：無料、年間パスポート1500円

●休園日：毎週火曜日および祝日の翌日(土曜、日曜を除く) 11月4日(水)は休館です。

